ゴム・合成樹脂手袋　素材別の特性及び特長

◎優　○良　△可　×不可

材質	材質特性								食品対応
	強度	伸縮性・柔軟性	グリップ性	フィット性	燃焼ガス	耐油性	耐熱性	アレルギー性※	
ニトリルゴム（NBR：合成ゴム）	◎	○	○	○	×	○	○	○	○
ラテックス（NR：天然ゴム）	○	◎	◎	◎	○	×	○	×	○
低密度 PE（LDPE）	×	×	△	△	○	○	×	◎	○
ポリ塩化ビニール（PVC）	△	×	○	○	×	△	×	○	×

※使用中に赤み、はれ、痒みなどの症状が現れた場合は、ご使用を中止してください。また、手荒れの症状が継続するならば皮膚科専門医にご相談ください。

一次刺激性接触性皮膚炎	手袋内のムレ、物理的な刺激、および製造工程で使用する薬剤の強さによって、症状の強さが決まる。 アレルギーは無関係なので、誰でも起こりうる。
アレルギー性接触性皮膚炎	ラテックスタンパク質、加硫促進剤、可塑剤、熱安定剤などのゴム及び塩化ビニル樹脂物質に触れると、皮膚の炎症細胞が感作される。 製造工程で使用する薬剤の強さと症状の強さは相関しない。アレルギーのある人のみ生じる。

天然ゴム（天然ゴムラテックス）製品に含まれるタンパク質による即時型アレルギーのことをラテックスアレルギーと言います。
天然ゴム製手袋のご使用により、かゆみ、かぶれ、発疹等が生じた場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。